

参加申込書

参加費無料

申込締切: 6月29日(月)

以下に必要事項をご記入の上、事務局へFax (03-3524-3135)にてお送りください。メールでも参加申込を受け付けております。

お申込確認後、参加証をFax、もしくはメールにてお送りいたします。

お名前:

ふりがな:

ご所属/肩書:

ご住所:

お電話番号:

FAX:

E-mail:

※ 定員数を超えた場合は抽選とさせていただきますので、ご了承下さい

※ 本フォームにて収集した個人情報は、本シンポジウムに係る連絡調整の目的に使用いたします。

お問い合わせ先

「海のシルクロード、東と西の出会い」シンポジウム事務局
〒104-0045
東京都中央区築地 1-12-6 築地えとビル 5F
(株) サイマル・インターナショナル内
TEL: 03-3524-3132
FAX: 03-3524-3135
E-mail: archaeology@simul.co.jp

会場へのご案内

早稲田大学 早稲田キャンパス
大隈小講堂 (大隈記念講堂内)
東京都新宿区西早稲田 1-6-1

- ◇ 電車 JR 山手線・西武線 高田馬場駅 徒歩 20 分
東西線 早稲田駅 徒歩 5 分
副都心線 西早稲田駅 徒歩 17 分
都電 早稲田駅 徒歩 5 分
- ◇ バス 新宿駅西口ー早稲田
渋谷駅ー早大正門
上野広小路ー早稲田



海のシルクロード、東と西の出会い

2009年7月2日(木)、3日(金)
早稲田大学 大隈小講堂 (大隈記念講堂内)

主催: 早稲田大学エジプト学研究所
オックスフォード大学 海洋考古学オックスフォード・センター

海のシルクロード、東と西の出会い

East meets West along the Maritime Silk Route

本シンポジウムでは、西はギリシャから東は日本まで、海のシルクロードの交易について古代を中心に取り上げます。海のシルクロードを通じた交易のロング・デュレ (longue durée) —長期継続の視点— に光を当てるべく、学問分野の垣根を越えて、ギリシャ・ローマ、ビザンチン、インド、アジアの海洋史および考古学の研究者が集います。交易の盛衰と取引の性質の変遷について検証するほか、交易品を東から西、西から東へと運んだ商人、海運業者、生産者、消費者などの各コミュニティにとって、この交易がどのような重要性を持っていたのか、などが発表されます。

本シンポジウムは、「海のエジプト展」(パシフィック横浜にて6/27～9/23)の開催期間中に、早稲田大学にて開催いたします。「海のエジプト展」では、エジプト沖の地中海で発見された紀元前8世紀～8世紀の至宝約490点が展示されています。

ホームページ:

【日本語】 <http://www.asahi.com/egypt/>

【英語】 http://www.ocma.ox.ac.uk/silk_route_2009.htm

特別協力：ヒルティ財団

プログラム1日目 「エジプトと紅海の港湾や貿易港」

14:30～15:10

港湾都市アレクサンドリア

近藤二郎 (早稲田大学エジプト学研究所教授)

15:10～15:50

ヘレニズム時代のエジプトの貿易

長谷川奏 (早稲田大学エジプト学研究所客員准教授)

15:50～16:30

ヘラクレイオン - トーニスの港湾と船

フランク・ゴディオ (欧州海洋考古学研究所)

16:30～16:50 休憩 (20分)

16:50～17:30

アレクサンドリア：国際貿易のハブ都市として

ダヴィッド・ファール (欧州海洋考古学研究所)

17:30～18:10

紅海の港と海洋ルート

スティーブン・サイドボサム (デラウェア大学)

プログラム2日目 「エジプト～日本、海のシルクロード沿いの交易と貿易商」

10:00～10:40

海のシルクロードのルートと地域貿易商たち

ダミアン・ロビンソン

(オックスフォード大学海洋考古学オックスフォード・センター)

10:40～11:20

エジプト、オマーン、ペルシャ湾での海洋貿易

フレデリック・ヒーベルト (ナショナル・ジオグラフィック協会)

11:20～12:00

インド洋と海のシルクロード

H. P. レイ (ジャワハルラーウル・ネルー大学)

12:00～12:40

ベンガル湾から南シナ海への古代海洋貿易

キム・キューンゲーキュー (オックスフォード大学)

12:40～13:40 休憩 (60分)

13:40～14:20

海洋文献とアジア交易の拡大

ジェフリー・ウェイド (シンガポール国立大学)

14:20～15:00

海上のリンク：有史以前の海洋交流を複合的視点から

ニコール・ボアバン (オックスフォード大学)

15:00～15:40

海のシルクロード

リュウ ウェンスクオ
劉文鎖 (広州海洋考古学研究所)

15:40～16:00 休憩 (20分)

16:00～16:40

フィリピンと日本の海洋交易

ウィルフレド・P. ロンキージョ (フィリピン大学)

16:40～17:20

日本の沈没船と陶磁器の海上交易

野上建紀 (有田町歴史民俗資料館)

17:20～18:00

ディスカッションとQ&A

※ 日英中同時通訳

※ プログラムは変更となる場合がございます
あらかじめご了承ください